



講師

加古 淳子

講座

NEO-KOTO

♡ NEO-KOTO とは♡

全長120cm。軽くてコンパクト。取り扱いも楽なのでどなたでも楽しめます。弾き方や音色は、普通の箏と変わりません。初めて挑戦する方には、neo-koto をリースいたします。もちろん、お家で眠っていた普通の箏もOKです。

♡ 講師略歴 ♡

6歳より箏を習い、  
13歳より三絃を始める。

生田流箏曲師範。  
加古箏曲三絃教室主宰。  
箏翔会（武豊町）指導。  
邦楽グループJI-ON 所属。  
東海三曲演奏家の会、  
知多市文化協会、  
NPO法人「楽音会」  
会員。



NEO-KOTO

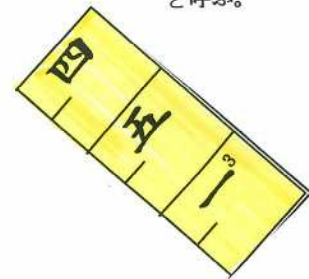
箏の3分の2サイズ。軽くてコンパクト。取り扱いも楽なのでお年寄りやお子さんでも親しめる。演奏感覚や音色は、決して従来の箏に引けを取らない。

今までの箏では難しかった  
弦の調整や張替えも簡単。  
ギター感覚で行えます。



箏(こと)

13本の糸が張られ、琴爪で弾く。糸には名称があり、低い音の方から、一、二と数え、十以降は斗(と) 為(い) 巾(きん) と呼ぶ。



♡ 講座の様子 ♡

平成18年度後期からスタート。  
心いやす箏の音色にあこがれて始められた初心者の方や、子育てなどで、しばらく仕舞い込んでいた箏を再挑戦してみようといった方など、一緒に練習しています。正座が苦手な方や、足や膝の具合が悪い方は、椅子を用いて演奏可能です。  
わらべ唄や、唱歌を中心に、合奏を楽しみながら箏曲らしい手法を一歩ずつ学んでいます。

♡ 講座の各最終回に福祉施設などでボランティア演奏。  
緊張で指が震えながらも堂々の演奏。  
レパートリーも増えてきました。

